

Oosumi Kanoya Hospital

◎ より密接な地域医療連携をめざして ◎

連携便り



Vol.1

医療法人 愛心会
大隅鹿屋病院

病院長 挨拶



院長 井戸 弘毅

地域医療機関の皆様、日頃より大隅鹿屋病院が大変お世話になり、誠にありがとうございます。当院が誕生してから早いもので来年で20年になります。この間、皆様方にはご迷惑やご心配をおかけしたこともあったかと思えます。この場を借りてお詫び申し上げます。当院はこれまで医師会との軋轢の中歩んでまいりました。そのため皆様方にとっては当院は同じ医療圏で診療する仲間でありながら閉ざされた、何をしているか分からないブラックボックスのような病院であったかと思えます。このような状態は大隅半島の医療機関にとっても、患者さんにとっても大変非効率的で、不便なものであったと思えます。特に大隅半島という限られた医療資源しかない医療圏では、その少ない医療資源の有効利用のためにもこのような状態は解消されなければならないことと考えております。

今回新たに発行することとなりました連携紙は、当院の情報を地域医療機関の皆様方に広く公開、伝達することにより、これまでの情報の閉ざされた状況を解消し、大隅半島の医療をより効率的・効果的なものにしていくための一助となることを目的としています。

今後定期的に発行し、当院の情報を随時発信していく予定です。当院に対する質問などあれば、遠慮なくご連絡ください。

われわれの病院は患者様にも地域の先生方にも開かれた病院を目指しています。この連携誌を通じ、当院の機能をご理解していただくとともにご利用

いただければ幸いです。医師に限らず、看護師、検査技師、事務系いずれの方でもいつでも歓迎しますので、当院に見学に来ていただきたいと存じます。

これからも大隅鹿屋病院をよろしくお願い申し上げます。

平成 19 年 7 月

大隅鹿屋病院 理 念

- 生命を安心して預けられる病院
- 健康と生活を守る病院

基本方針

- 年中無休・24時間オープンで救急医療を提供する
- チーム医療を実践し、患者様の満足する医療・看護に努める
- 医療安全管理体制の維持に努め、安全で質の高い医療の提供に努める
- 患者様からの贈り物は一切受け取らない
- 医療技術・診療態度の向上に絶えず努力する

日帰り 手術センター 開設について



DSセンター長 城間 伸雄
外科部長

このたび日帰り手術センターを開設いたしました。適応となる疾患は、下肢静脈瘤・鼠経ヘルニア・胆石症・多汗症・内痔核などです。下肢静脈瘤に対しては、パルスヤグレーザーによる治療を行っております。また、ジオン注による内痔核の治療が当院でも可能となりました。

今回は下肢静脈瘤のレーザー治療についてご紹介いたします。

下肢静脈瘤のレーザーによる血管内治療は、1998年に開発されました。しかし、当初はダイオードレーザーを使用していたため、術後の疼痛や皮下出血などが問題になっていました。2003年にアメリカで下肢静脈瘤用のパルスヤグレーザーが開発され、痛みや皮下出血の少ない治療が可能になりました。従来、標準的な手術法とされてきたストリッピング手術の高い治療効果はそのままに、そのデメリットを少なくした治療法と言えます。



◀クールタッチCTEV

麻 酔 : TLAとよばれる特殊な局部麻酔法で行います。約10倍にうすめた1%E入りキシロカインを使用します。治療中の痛みはほとんど無く、治療後も18時間効果が持続します。

機 械 : 今回導入いたしましたクールタッチCTEV(パルスヤグレーザー)を使用します。

手 術 : レーザーファイバーを伏在静脈に挿入して血管の中からレーザーを照射します。静脈穿刺でアプローチできた場合(伏在静脈が比較的表在にあり蛇行が強くない場合)、キズはほとんどわかりません。皮膚切開が必要な場合でもキズの大きさは1cm程度です。手術の時間は30分から1時間ほどです。

入 院 : ほとんどの方は日帰りです。一泊二日で行うこともあります。



費 用 : 現在のところ自由診療のため、片脚12万円で設定しています。

検 査 : エコーで深部静脈血栓の有無、伏在静脈の逆流の程度を確認します。静脈造影は行いません。

適 応 : 深部静脈に血栓のない一次性静脈瘤が適応になります。初診日に適応があるかないか診断可能です。



外 来 : 火曜日の午前中、金曜日の午後に診察を行っています。事前にご連絡頂ければ外来日でない曜日にも対応いたします。

その他 : 弾性ストッキング、硬化療法、ストリッピングも適宜併用して行っております。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

麻酔科開設 について



麻酔科部長 井上 敏

はじめまして、大隅地方の皆様、4月より大隅鹿屋病院にて新たに麻酔科を開設させて頂きました井上敏と申します。この紙面をお借りして皆様に御挨拶と麻酔科としての抱負を述べさせて頂きます。私は昭和61年に久留米大医学部を卒業いたしました。麻酔科に入局後、早いものでもう20年以上麻酔科医師として歩んで参りました。

専門は心臓血管手術や重症症例の麻酔管理です。国立循環器病センターはじめ幾つかの病院で麻酔の研鑽を積み、ここ大隅鹿屋病院に赴任する前までは神奈川県の上野山ハートセンターという心臓手術の専門病院に7年勤務しておりました。

ここ大隅鹿屋病院には、5年前に心臓外科が開設された時より、週に1～2日神奈川から応援に来ていましたので全くの新参者ではないのかもしれませんが、ただ応援の際は心臓外科の麻酔ばかり担当しておりましたが、4月からは全科の手術の麻酔を担当しています。全科の麻酔を担当して感じるのはいよいよ、手術を受けられる患者様の年齢層の高さです。高齢というのは手術を受ける際には、一つのリスク(危険因子)となり得ます。さらに手術する疾患以外にも心疾患や呼吸器系の合併症がしばしば見受けられることです。

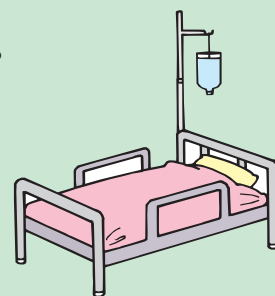
私が麻酔科医師として持っているただ一つの矜持は**どんなに困難な、危険な症例でも、麻酔を断らない**ということです。それは、**麻酔をかけられない**ということは**手術ができない**という事を意味するからです。患者様は罹ってしまった病気に対する恐れや不安を抱えながらも、手術を受けようと決意されます。その手術の麻酔を断るということは、患者様の希望も摘

み取りかねないからです。

全ての医療も同じですが、麻酔をかけるという行為も100%が安全ではありません。同じ薬を注射したにもかかわらず、ある場合にはそれだけで心臓が停止する場合があります。私も長年の麻酔科稼業の中で、時には自分の力のなさを感じ入り、めげそうになったこともあります。それでもいかなる状況でも麻酔を断ることなく現在に至っています。今回の大隅鹿屋病院での麻酔科開設にあたって、清水医長以下3人の麻酔科医師が一緒に来てくれました。いずれも30代の現役で第一級の力量を持った者たちです。

この大隅地方の豊かな自然と、住んでおられる方々の人情と期待を感じながら、皆様に愛され、また安心して大隅鹿屋病院で手術を受けて頂けるよう努力してまいります。

どうか、未永く見守っていただき、且つ御指導下さい。
よろしくお願いいたします。



麻酔科スタッフのご紹介

部長

■ 井上 敏 昭和61年 久留米大学医学部卒
日本麻酔学会指導医 医学博士

医長

■ 清水 賢一 平成8年 産業医科大学卒 日本麻酔学会専門医
(趣味) CD ジャケット収集

■ 下野 愛子 平成9年 京都府立医科大学卒 日本麻酔学会認定医
(趣味) ダイビング

■ 三島 康典 平成5年 久留米大学医学部卒
(非常勤) 日本麻酔学会指導医 医学博士
(趣味) 自転車

外来予定表

★都合により変更になる可能性がありますので、事前に電話等でご確認ください。

		日	月	火	水	木	金	土
内 科	午前診	当番	田村・岡部 前園	田村・劉 谷口	田村・内田 貴島	谷口・岡部 幸崎	劉・貴島 幸崎	桑原・貴島
	夕 診	当番	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	当番
一 般 外 科	午前診		利光	田口	前田(裕)	木村	井戸・田口	利光
脳 神 経 外 科	午前診						春園	春園
	午後診						春園	
循 環 器 科	午前診		鐘ヶ江	古賀	古賀	鐘ヶ江	鐘ヶ江	古賀
心 臓 外 科	午前診			中山		諸隈		大西
整 形 外 科	午前診		前田				休診	脇山
	夕 診			前田(予約)		前田(予約)		
耳 鼻 咽 喉 科	午前診							○
	夕 診						○	
泌 尿 器 科	午前診		北島					
歯 科 口 腔 外 科	午前診		金本・川崎 中井	金本・川崎 中井	金本・川崎 中井	金本・川崎 中井	金本・川崎 中井	金本・川崎 中井
	午後診		金本・川崎 中井	金本・川崎 中井	金本・川崎 中井	金本・川崎 中井	金本・川崎 中井	
	夕 診		金本・川崎 中井			金本・川崎 中井		
内 視 鏡	午前診		谷口	岡部・前田	田口・劉	田村	岡部・前田	後藤・劉
	午後診						後藤	後藤
救 急	午後診		貴島	木村	劉	城戸	前田(裕)	
肝 臓 外 来	午後診			木村				
大 腸 肛 門 外 来	午後診						城間	
腎 臓 外 来	午後診					田村		

※診療担当医予定表 (2007.7 現在)

大隅鹿屋病院ホームページ

当院の外来予定表や健康教室、各診療科の紹介など掲載しています。

■アドレスは… <http://www.kanoya-aishinkai.com/>

是非一度
ご覧下さい



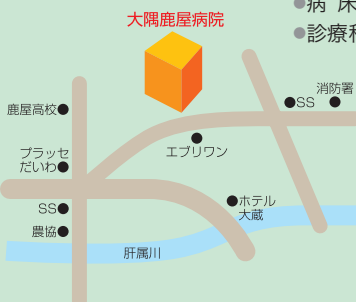
医療法人 愛心会

大隅鹿屋病院

〒893-0015 鹿児島県鹿屋市新川町6081-1

TEL 0994-40-1111 FAX 0994-40-4579

- 開 設 昭和63年8月
- 病 床 数 一般235床 療養型78床
- 診療科目 内科・消化器科
循環器科・リウマチ科・外科
整形外科・脳神経外科
心血管外科・泌尿器科
肛門科・耳鼻咽喉科・
リハビリテーション科・
放射線科・歯科口腔外科・
麻酔科



診療時間

月曜～金曜

■午前診 9:00～12:00

■夕 診 17:00～19:00

(専門医による診察は午前診を受診下さい。)

土曜日

■午 前 9:00～12:00

休 診

日曜、祝日、土曜日午後

※但し、急患はいつでも診察いたします。

特別外来

[肝 臓 外 来]

午後診 14:00～16:00

*毎週火曜日(予約のみ)

[大 腸 肛 門 外 来]

午後診 14:00～16:00

*毎週金曜日(予約のみ)

[腎 臓 外 来]

午後診 14:00～16:00

*毎週木曜日(予約のみ)

なお、週間予定表も
ホームページで
ご覧になれます。